

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和 6 年 3 月 31 日までです。

①研究課題名	大学野球選手における打撃トラッキングデータ活用の実践 ートラッキングデータを活用した即時フィードバックに関する事例ー
②対象者及び対象期間	平成 30 年度～令和 4 年度現在までの鹿屋体育大学男子硬式野球部員のうち、打撃トラッキングシステムでデータを測定した者約 50 名（当時の大学 1～4 年生）
③概要	大学野球選手におけるデータ活用方法について、トラッキングデータを活用した即時フィードバックに関する事例をもとにトラッキングデータ活用方法の提案をすることを目的とする。 鹿屋体育大学硬式野球部に打撃トラッキングシステムの導入してからのトラッキングデータの活用方法について過去 5 年間の活動をまとめていく。さらにトラッキングデータの活用前後の打撃トラッキングデータの推移をもとに打撃トラッキングデータ活用方法の提案をする。
④研究の目的・意義	トラッキングデータの活用前後の打撃トラッキングデータの推移をもとに打撃トラッキングデータを活用方法の提案をする。
⑤研究期間	令和 4 年 7 月～令和 6 年 3 月
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	取得したデータは匿名化したうえで、適切に保管します。また、研究データについては、分析等を行い論文として発表予定です。また、博士論文の研究の 1 つとして利用します。その際、個人を特定できる情報は公開しません。なお、解析が相当程度進み対象データの特定が困難な場合や論文等で既発表の場合はデータを破棄することができない場合があります。
⑦利用または提供する情報の項目	鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センターにて測定した打撃トラッキングシステムのデータ（打球速度、打球角度、打球方向、回転数、飛距離、投球速度）および身体組成（身長、体重、体脂肪率）のデータを使用する。
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学・理事・副学長 前田 明 筑波大学人間総合科学学術院・鹿屋体育大学大学院体育学研究科 後期 3 年の課程のみの博士課程大学体育スポーツ高度化共同専攻 3 年 佐藤伸之
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学・理事・副学長・前田 明 Tel 0994-46-4800 E-mail a-maeda@nifs-k.ac.jp
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel : 0994-46-4871 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されたことがある場合

⑪承認番号	なし
⑫過去の研究課題名と研究責任者	なし